

ひとりのために・みんなのために

## よしお NEWS Vol.

20

2012年4月

# 公明党が実現！ 高齢者・障がい者の命を守る 「救急医療情報キット」を配布

- 昨年12月議会の一般質問に、市長へ「救急医療情報キット」の無料配布を提案してきました。この度、平成24年度予算に盛り込まれ実施する事が決定。
- このキットは、血液型や病歴、投薬、緊急連絡先などの情報をプラスチック製の筒にいれて冷蔵庫の中に保管。
- 緊急時に、救急車の隊員がこの情報をもとに、搬送先の病院と連携して救命率を上げる効果の高いものです。



## 実現。「心の体温計」(メンタルヘルスチェック)

### 心の状態がすぐわかる。うつ病の早期発見に効果

- 「心の体温計」も昨年12月議会において、市長へ早期の導入を提案してまいりました。
- 平成24年度の「市民のきずなを深め、いのちを守る事業」(自殺対策事業)に「心の体温計」システムを導入する事が決定しました。
- 市民が気軽に心の健康状態を自己チェック出来ます。このシステムにより、早期に相談窓口や医療機関等の対処につながるよう支援するものです。



### 施設改善の要望も実現しました

- ★ 昨年11月に「新発田市民文化会館」のホール内の階段に手すりの設置と、トイレの洋式化へ、取り換え工事を要望。今年、3月18日に開催された「成人式」に間に合いました。振り袖姿の新成人に安心して利用して頂く事が出来ました。



工事終了後の階段手すり



成人式の模様(新潟日報写真)

- ★ 「新発田市保健センター」の調理実習室の改修工事が実現。

食生活改善推進委員会の代表の皆さんから要請を受けて、市長に要望してきました。「すくすく教室」(離乳食講習会)や栄養講習会など一層の食生活改善の場、食育推進の施設として新たにリニューアルされます。  
(改修工事費 2千187万円)



親子料理教室の風景